

C2—24—

基礎能力

試験問題

注意事項

1. 問題は40題(39ページ)で、解答時間は正味3時間です。
2. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
3. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
4. 下欄に受験番号等を記入してください。

第1次試験地	試験の区分	受験番号	氏名
盛岡市	法律	50225	三浦 東太郎

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを 希望しない

【No. 1】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

1980年代ぐらいまでの日本では、この「競争のための学校利用」が子どもたちの学習動機を支配していました。しかし、1990年代以降は、それが空洞化してきました。「よい学校への進学、よい会社への就職といったって、それが一体何になるんだ」というムードが子どもたちの世界に広がった。

ところが、経済のグローバル化や長期化する不景気によって、あらためて、「競争で勝ち残るための学校」という像が再浮上してきています。教育改革でも、職業に役立つということを重視した教育へとシフトする動きも強まっています。「社会人基礎力」だの、「コンピテンシー」だの、「職業的レリバンス」だの、みんなそういう流れにある言葉です。ある学者は、それを、「職業教育主義」という語で表現しています。「学校は何よりも職業の準備、あるいはその予備教育の場だ」という考え方です。

もしも十分な再分配による「貧富の差が少ない平等社会」に向かうとすると、そこにおける教育は、まったく別の役割を描くことができます。そうした社会における教育は、おそらく、「個人や国家の生き残り競争に向けた教育ではない教育の姿」です。「誰もが十分な教育を受けることができるし、学校は経済的・政治的・文化的な多様な目標に向けて教育をする。個人は、社会連帯を支える程度の一定の共通性の枠内で、それぞれが望む目標に重点を置いて学習していく」というような像だと思います。

学校は、国民各層に十分な再分配できるだけの経済生産性をもたらすような知的インフラを社会につくり出す役割を、当然果たします。でも、それだけではなく、人生を豊かにする高い文化的水準の達成にも貢献しようとするでしょう。また、市民各層の十分な政治的リテラシーの形成とか、環境問題など公共的な課題への取り組みなども学校が担うことになると思います。この場合の学校は、人々の多様な生き方や社会が抱える多様な問題に向けて、かなりたくさん教育目標を追求する場として機能することになります。学ぶ側の学習動機も違ってきます。「貧富の差が少ない平等社会」であれば、子どもたちは、他人をけ落として勝ち抜くための勉強をするのではなく、自己実現や他者への貢献の喜びを味わうために学ぶことが求められるでしょう。

1. 経済のグローバル化や長期化する不景気によって、よい学校への進学が一体何になるんだというムードが、子どもたちの世界に広がった。
2. 学校は何よりも職業の準備、あるいはその予備教育の場だという考え方は、1980年代ぐらいまでの日本の子どもたちの学習動機を支配していた。
3. 十分な再分配により貧富の差が少なくなった平等社会では、誰もが、個人や国家の生き残り競争に向けての十分な教育を受けることが可能である。
4. 貧富の差が少ない平等社会に向かうとすると、学校は、知的インフラを社会につくり出す役割を果たしつつ、社会が抱える多様な問題に向けて教育目標を追求することになる。
5. 環境問題など公共的な課題への取り組みを学校が担うことによって、子どもたちは、勝ち抜くためだけではなく自己実現や他者への貢献の喜びを味わうという学習動機をもつようになる。

【No. 2】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

声に出さなくとも認識できる心の声、記憶してからかなりたっても再生できる人の肉声や音楽の調べ。自分のなか(身体内空間)にだけ響きわたるこれらの音声が、実際にどのようなしくみで聞こえてくるのか、科学的に解明されているわけではない。

人間は言語を習得すると、誰かと話したり、独り言をつぶやいたりする外言(external speech)のみならず、心のなかで思考する内言(internal speech)の能力をも発達させるようになる。つまり心の声(内声)は、後天的に覚えた言語(文字とその発音)を聞き慣れた自分の声の記憶をもとに操られているのである。この心的音韻化は、発声時の筋肉運動をとともう無声の運動音声として、電気的に測定することができるという。また、音声言語医学では、「ブローカ野と下頭頂葉さらにはウェルニッケ野との間の情報交換により内言が生成されている」との実験結果があり、「運動(構音)と聴覚情報の間の変換がうまく働く」と「内言であっても自分の声が聞こえるような気がするのである」という。いずれの説も、脳に記憶させてある音声の内言を構成するという点で一致するけれども、耳の不思議な機能については説明していない。

例えば、イヤホンを両耳に付けてラジオ・ニュースを聴いているとする。アナウンサーの声はひっきりなしに耳を刺激するが、ふと何かを心のなかで考えはじめると、いつの間にかニュースの声は遠のき、思考する自分の声だけが響いていることに気が付く。耳はその時、外界との接触を断ち切って内界のほうに傾いている。とはいえ、耳の形状は外に向けられているのだから、内言に集中することによって聴覚ははたらかなくなると考えるのが正しいのかももしれない。それにしても、「耳を澄ます(傾聴する)」というのは、たんに外界からの音声を拾うための行為ではないはずである。

仮に、内言だと思って聞いていた声、自分のものとは思えない声に転換したとすればどうだろう。しかもそれが、何らかの未知なる伝達内容を一方的に送信してきたとしたら、その人の逃れるところはない。どんな畏れを感じても、ひたすらその声に耳を傾けるしかないだろう。傍らの他人には、それが聞こえない。身体外空間にもれる性質の音声ではない点においては、内言と同様、個人的な現象である。神の声を聞く啓示体験が成り立つには、まさにこの内言という日常の言語現象が確立している必要があるのではないか。その証拠に、預言者となった人々のなかに言葉のおぼつかない幼児はいないし、傾聴や発声のままならぬ者も見当たらない。預言という責任ある任務の遂行には、内言と外言がともに発達していなければならないのである。

1. (内言)は、声に出さなくとも認識できる心の声であり、後天的に覚えた言語とは別に発達した高次の身体能力である。
2. 内言に集中していても、聴覚は無意識にはたらいっており、そのとき内言と外言の機能が同時にはたらいしている。
3. “耳を澄ます”(傾聴する)というのは、外界の雑音を遮断し、内なる声に耳を傾けることである。
4. 神の声を聞く啓示体験の成立には、内言の能力が必要であり、言語を習得しておくことが前提となる。
5. 神の声を聞く啓示体験とは、単なる内言のような個人的な現象にとどまらず、預言という責任ある任務として位置づけられる。

【No. 3】 次の [] と [] の文の間に、A～Eを並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その並べ方として最も妥当なのはどれか。

最澄・空海による天台・真言密教の開宗は仏教界に新しい風を入れるものであった。彼らは、それぞれ深山と言うべき比叡山・高野山を根拠地とし、土着の神に対して融和的態度をとった。最澄は日吉神社を、空海は丹生神社をそれぞれ土着の神として篤くあがめた。

- A：熊野信仰は、かかる思想的な流れの中で盛んになったものであろうが、浄土教の隆盛が一層それに輪をかけたに違いない。
- B：このような思想の帰結として、神と仏とを共存させる信仰が起こった。それは結局、本地垂迹説として現われる。つまり、インドの仏たちが姿を変えて日本に現われて、いろいろな神々になったというのである。
- C：仏教の本国インドでも中国でも浄土教は既にすたれていたのである。中国では、浄土教は唐の時代、善導という僧がしきりに浄土教を勧めた頃がその最盛期だったのであろう。
- D：こういう本地垂迹説によって仏たちと神々の共存が可能になり、それとともに日本独自の修験道というものが現われる。修験道というまさに仏教が土着の神道と混合して出来上がり、山を聖地として、回峰、すなわち山めぐりを主な宗教的な行事とする宗教である。
- E：10世紀になると、天台宗の中で浄土信仰が盛んになっていく。念仏は円仁によってもたらされたものであると言われるが、これは真言宗や禅宗のように外国で流行した仏教がそのまま同時代の日本にもたらされたというようなものではない。

この8世紀に栄えた浄土教が10世紀になって日本で盛んになり、そして11世紀になって源信、12世紀になって法然・親鸞という思想家を生み出して、浄土教が日本仏教の中心になったのは一体どういうわけであろうか。私は、日本人にとって山はもともと死者の住む場所であり、山を根拠とした仏教はそういう死者の霊と交わらずにはいられなくなり、古くから日本人の信仰の中心であるあの世信仰が、仏教のあの世信仰、すなわち浄土信仰と結びついたからではないかと思う。

B → D

1. B → A → C → E → D
2. B → D → A → E → C
3. D → E → A → C → B
4. E → A → C → B → D
5. E → B → D → C → A

【No. 4】 次の文の [] に当てはまるものとして最も妥当なのはどれか。

我が国の家族の中で「世間」が話題になるのはまずは子供の進路をめぐる話題からである。子供が高校から大学に進学する頃、家族の間で様々な話が行われる。子供は東京か近畿圏の大学への進学を希望するケースが多いし、そういう場合の例を考えてみると、親は経費を考えて、地元の国立大学への進学を勧める。そこで子供との意見の対立が起こる場合も多い。特に子供がピアニストになりたいとか、カーレーサーになりたいという希望をもっている場合は事態は簡単ではない。親は地方大学でも国立であるから授業料は相対的に安いし、地方公務員になって実直な生活を送ることができるといふ。しかし子供は大都会に出て暮らしてみたいという希望をもっている。

親は自分が生きてきた人生の中で自分なりの体験をし、その経験を子供に伝えたいと思っている。それは [] という実感である。しかしそのことを子供に説得できずにいるのである。親は子供の夢に対してそんなことは「世間」には通じないよといいたいのだが、「世間」の実態を知らない子供には理解できないのである。そしてその「世間」を解説した書物は一冊もないのである。「世間」は我が国の大人が生きて行くためにまず知らなければならない関係なのであるが、それはどんな書物にも解説されておらず、子供は大きくなる過程で自らそれを学ばねばならないのである。

1. 親である自分自身がたいした大人にもなっていないのに、子供が「世間」をアツと言わせるような立派な人間になるはずがない。
2. 他人がうらやむような大きな夢を実現させることも可能だが、それには想像もつかないような努力と自己犠牲が伴うものである。
3. 子供の頃の夢のような希望は所詮かなわぬものであり、それよりも実直な生活を志したほうがよい。
4. 夢を実現させるためには、しっかりした計画と着実な努力が必須であり、夢に対する単なるあこがれだけではどうにもならない。
5. 夢というのは夢見ていることが楽しいのであり、夢が実現されたとたんは虚しさだけが残ってしまふ。

【No. 5】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

The once ironclad axiom*¹ that the wealthier a nation is the lower its birthrate becomes is reversed when countries pass a certain threshold*² of development.

Most of the two dozen nations that have passed this tipping point — including Australia, Sweden, France, the United States and Britain — are enjoying modest baby booms, breaking a pattern of declining fertility that has held for decades, if not longer.

If the trend holds for these and other countries moving up the socioeconomic ladder, it could have huge and largely positive implications for what have been up to now rapidly aging societies, the researchers said.

Most well-off nations have long since slipped below the fertility rate needed simply to maintain a stable population, an average of 2.1 children per woman.

The further these and other countries advanced along a widely used measure of social progress called the Human Development Index (HDI), earlier studies showed, the fewer babies were born per woman.

The HDI scale takes into account life expectancy, GDP per capita and literacy rates, and runs from zero to 1.0. The 20 lowest-placed countries — all in Africa — score from 0.30 to 0.48 and the 20 highest score from 0.93 to 0.97.

Some researchers in Philadelphia analyzed recent data from most of the world's nations to see if any new trends had emerged. What they uncovered was “a fundamental change in the well-established negative relationship between fertility and development.”

On average, national birthrates begin to bottom out when the HDI hits about 0.86 and climb again when the development index approaches 0.95, they found.

The 12 nations highest on the index averaged just over 1.8 births per woman in 2005 and in some cases the rate has continued to climb since then.

In 2008, France, for example, topped 2.0 for the first time in at least 40 years. Changes in society that make it easier for women to choose to have children are a key driver behind the rich nation baby boom, the study suggests.

(注) *¹ ironclad axiom : 揺るぎない定説 *² threshold : 閾, 水準

1. 国が豊かになればなるほど、出生率が低下するという仮説が最近の研究により立証された。
2. フィラデルフィアの研究者たちは、米国内の時系列データを分析し、出生率に関する研究結果を発表した。
3. HDIを算出するには、従来用いられてきた一人当たりGDPなどに加えて新しい要素が必要であることが分かった。
4. HDIが0.86前後になるとそれまで一定していた出生率が下降しはじめ、そこから更に0.09ポイントHDIが上昇したところで出生率が底を打つことが分かった。
5. 最近の分析によれば、HDI上位12か国の中には出生率が上昇に転じる例がみられる。

【No. 6】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Democracy and capitalism have been turned upside down. Capitalism has invaded democracy. Legislation is enacted with public rationales that bear little or no relation to the real motives of the corporations and their lobbyists who pushed for them and legislators who voted for them. Regulations, subsidies, taxes, and tax breaks are justified as being in the “public interest” but are most often the products of fierce lobbying by businesses or industries seeking competitive advantage over one another. The broader public is not involved. Citizen voices are drowned out. The public rationales mask what's really going on — which companies and industries gain and which lose.

At the same time, a kind of faux* democracy has invaded capitalism. Politicians and advocates praise companies for acting “responsibly” or condemn them for not doing so. Yet the praise and blame are disconnected from any laws and rules defining responsible behavior. The message that companies are moral beings with social responsibilities diverts public attention from the task of establishing such laws and rules in the first place. It also suggests companies are the moral equivalent to citizens who possess rights, including the right to be represented in a democracy. The praise or blame is soon forgotten, and barely affects the behavior of consumers or investors. Meanwhile, the real democratic process is left to companies and industries seeking competitive advantage.

The first step in turning democracy and capitalism right side up is to understand what is real and what is make-believe.

(注) * faux : 偽の

1. 企業の活動を支える資本主義の論理は、公益を追求する民主主義の理念と一体のものである。
2. 企業のロビイスト活動が、公共の利益のために行われるべき補助金支給や課税などについての政策決定を左右している。
3. 企業は利潤の追求だけでなく、自発的に社会的責任を果たすべきである。
4. 企業はすでに民主主義社会において市民と同等の道徳的責任を果たしているため、法律でさらに厳しい規制を課すべきではない。
5. 企業の社会的責任に対する関心の高まりが消費者や投資家の行動に変化をもたらしている。

【No. 7】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

It was long thought that our long lifespans, combined with good nutrition and medical care, explained why we were apparently different from other animals. But no one had properly looked at other animals. Now they have.

The first multispecies comparison of human aging patterns with those of chimpanzees, gorillas and other wild primates* suggests that the pace of our aging is not so different after all.

“There’s been this argument in the scientific literature for a long time that human aging was unique, but we didn’t have data on aging in wild primates besides chimpanzees until recently,” said Susan Alberts, of the National Evolutionary Synthesis Center.

Alberts and her colleagues combined data from long-term studies of seven species of wild primates. Instead of focusing on the decline in health or fertility that comes with age, the team looked at the risk of dying. When they compared human aging rates — measured as the rate at which mortality risk increases with age — to similar data for nearly 3,000 individual monkeys, apes and lemurs, the human data fell neatly within the primate continuum.

Human patterns of mortality, it turns out, are surprisingly similar to those of other primates — even though wild primates don’t have health-care programs, and are exposed to sources of mortality from which we may be protected, the scientists said.

In addition, there are also animals that live longer than us. Parrots, clams, some whales and tortoises can surpass our mortal span. Nonetheless, we humans are the longest-lived primates.

However, even despite Japan having the longest human longevity worldwide, you will have noticed a difference in the life expectancy of its men and women — a difference widely reflected globally. At the time of writing, the oldest person in Japan is a woman, who was born in 1896 and is 114 years old. The greatest age that any human has reached, incidentally, is 122 — that being how old one Frenchwoman was when she died in 1997.

This pattern observed in humans is similar elsewhere in the animal kingdom: As males age, they die sooner than their female counterparts.

But here’s an interesting point: The new study found that, in primates, the mortality gap between males and females is narrowest for the species with the least amount of male-male aggression. That species is a monkey called the muriqui, also known as the woolly spider monkey.

Of the seven wild primates in the study, muriquis are the only species in which males do not fight with one another for access to mates. This might mean that the reason why males of other species die faster than females is the stress and strain of competition.

(注) *primate: 霊長類

1. 食物の豊富さや医学の進歩によって、人間の加齢に伴う死亡率の傾向は野生の霊長類と大きく異なるようになった。
2. 平均寿命が最も長いのは日本人であるが、この文が書かれた時点で生存している最高齢者はフランス人の女性である。
3. オウムやカメなど人間よりも長生きする動物でも、加齢に伴う健康の衰えなどのパターンは人間とそれほど違いがない。
4. 最近の研究により、野生の霊長類は人間と異なり、雄と雌の寿命の差がほとんどないことが分かった。
5. 雄どうしが互いに争うことのないサル種では、他の霊長類と比べて雄と雌の死亡率の差が最も小さい。

【No. 8】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Ever since Athens transformed the Delian League^{*1} into an empire in the fifth century B.C., smaller allies have been torn between anxieties over abandonment or entrapment. The fact that American allies have been able to voice their concerns helps to explain why American alliances persisted so long after Cold War threats receded. Membership in a web of multilateral institutions ranging from the UN to NATO has been called a constitutional bargain. Seen in the light of a constitutional bargain, the multilateralism of American preeminence^{*2} was a key to its longevity, because it reduced the incentives for constructing countervailing^{*3} alliances.

But giving others a voice also tempered^{*4} American objectives and made them more acceptable to others. Former Secretary of Defense Robert McNamara, one of the architects of the Vietnam War, subsequently concluded, "If we can't persuade nations with comparable values of the merit of our cause, we'd better re-examine our reasoning. If we'd followed that rule in Vietnam, we wouldn't have been there. None of our allies supported us."

(注) *1 Delian League : デロス同盟 *2 preeminence : 卓越, 優位性

*3 countervail : 対抗する *4 temper : 和らげる

1. 米国に対して, 同盟国が発言権をもっていたことが, 長く同盟関係を維持できた理由であった。
2. 古来から, 大国と小国の同盟関係が, 最終的には巨大な覇権国家をつくりあげてきた。
3. 米国は, 同盟国との関係を重視しすぎたために, ベトナム戦争に踏み出してしまった。
4. 米国は, 冷戦中は同盟国の声に耳を傾けてきたが, 冷戦終了後は単独行動をとるようになってきた。
5. 同盟国の存在により, 世界における米国の影響力は強まり, 冷戦終結への道が開かれた。

【No. 9】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

As an embryo^{*1} develops, it experiences wave upon wave of epigenetic changes. This was thought to be a fixed process, but researchers now think it could be subject to external influences, enabling a developing animal to adapt to its environment. "The foetus^{*2} and newborn get information, primarily from the mother, about the world that it will grow up into," said a professor from the University of Auckland. But what happens if that information is not quite right?

The professor is one of a number of scientists who believe that increased rates of obesity, heart disease and diabetes have their roots early in development; that a developing foetus' experience of factors such as nutrition or stress could alter its susceptibility to disease as an adult.

A professor from Edinburgh University has shown that exposure to abnormally high levels of stress hormones in the womb^{*3} can alter an animal's biology^{*4}. He explains, "Mum's sending a signal to junior — things are tough out here — so you had better set up your physiology^{*5}, your metabolism, your behaviour, in order to expect trauma." A beneficial adaptation in the short term, but over a lifespan, these physiological changes bring an increased risk of disease.

And there is increasing evidence it could affect more than one generation. Influences in severe environment may affect not just a child in the womb, but the instruction manuals of the egg and sperm cells which become the next generation. In northern Sweden, researchers found that food shortages experienced by grandfathers as children had an effect on the longevity of their grandsons. And in the Avon Longitudinal Study of Parents and Children in Bristol, fathers who took up smoking before puberty had sons who were more likely to be obese. If correct, this research could have huge implications for public health. "We really have to focus attention on the diet, lifestyle and wellbeing of young people, especially young women of reproductive age," says a professor from Southampton University.

(注) *1 embryo : 胎芽 *2 foetus : 胎児 *3 womb : 子宮 *4 biology : 生態

*5 physiology : 生理機能

1. 胎児は, 進化の歴史を追体験しつつ, 一定の過程を経て順調に成長するため, 母親から有害でない情報のみを受け取ることでできる身体の仕組みをもっているという研究結果が出た。
2. 胎児が外界から受ける影響と, 将来的に, 肥満, 心臓病や糖尿病にかかる可能性には因果関係はないと多くの科学者が指摘している。
3. 母親は, ストレスを受けた場合, ホルモンを子宮の周りに分泌することで胎児を守り, 胎児はこれにより短期的にも長期的にも病気にかかるリスクが低くなることが発見された。
4. 厳しい環境は, ヒトのホルモン分泌に異常をきたすことから, 祖父から孫へ世代を越えて, その健康に害を及ぼすと考えられているが, その証拠はまだ見つかっていない。
5. 産まれてくる子どもの健康や寿命への影響を考えると, 若者たち, 特に, 再生産年齢の若い女性の食事や生活様式などに留意する必要があるとの指摘がある。

[No. 10] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Last August, Krugman decided to speak at the world science-fiction convention, to be held in Montreal. Krugman has been a science-fiction fan since he was a boy. At the convention, Krugman explained that he'd become an economist because of science fiction. When he was a boy, he'd read Isaac Asimov's "Foundation" trilogy and become obsessed with the central character, Hari Seldon. Seldon was a "psychohistorian" — a scientist with such a precise understanding of the mechanics of society that he could predict the course of events thousands of years into the future and save mankind from centuries of barbarism. He couldn't predict individual behavior — that was too hard — but it didn't matter, because history was determined not by individuals but by laws and hidden forces. "If you read other genres of fiction, you can learn about the way people are and the way society is," Krugman said to the audience, "but you don't get very much thinking about why are things the way they are, or what might make them different. What would happen if?"

With Hari Seldon in mind, Krugman went to Yale, in 1970, intending to study history, but he felt that history was too much about what and not enough about why, so he ended up in economics. Economics, he found, examined the same infinitely complicated social reality that history did but, instead of elucidating*1 its complexity, looked for patterns and rules that made the complexity seem simple. 《中略》

In the nineteen-twenties and thirties, economics had been more like history: institutional economics was dominant and emphasized the complicated interactions between political, social, and economic institutions and the complicated motives that drove human economic behavior. Then came the Depression, and the one question that people wanted economists to answer was "What should we do?" "The institutionalists*2 said, 'Well, it's very deep, it's complex, I mean, you just talk about what happened in 1890,'" Krugman says. "Keynesian economics, which was coming out of the model-based tradition, basically said, 'Push this button.'" Push this button — print more money, spend more money — and the button-pushing worked. Push-button economics was not only satisfying to someone of Krugman's intellectual temperament; it was also, he realized later, politically important.

(注) *1 elucidate : 説明する *2 institutionalists : 制度学派経済学者

1. Krugman は、自身が SF ファンであることで、物事の状態自体よりもそのような状態をもたらした要因により関心を抱く傾向をもつようになったと考えている。
2. Krugman は、事実そのものではなく因果関係に重点を置く歴史学の方法論からヒントを得て独自の経済理論モデルを構築した。
3. Krugman は、少年時代の愛読書の主人公が、社会の構成要素を理解することで未来予知能力を獲得したことに影響を受け、個人を単位として分析する手法を開発した。
4. Krugman は、制度学派経済学者について、大恐慌時に人々がどう行動すべきかについては示せなかったが、政治と経済の関係については納得性のある説明を行ったと評価している。
5. Krugman は、歴史学も経済学も複雑な社会の実態を説明することを目的としているが、歴史学は過去について、経済学は将来について重点を置くところに差異があると考えている。

[No. 11] 次の と の文の間に、ア～オを並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その並べ方として最も妥当なのはどれか。

Geetha can barely read and write. The pretty 11 year old is the youngest child in a poor family living in rural India. She was pulled out of school two years ago because her father thought her time would be better spent looking after the family's goats and doing the housework.

ア : The boys in the village attend school everyday. They pass by Geetha who walks the narrow country road alongside her goats. "The boys tease me," she says, "and I tell them, go to school."

イ : She has seen the value of education however and has a different dream for her own children. "I will let my children study" she vows.

ウ : Government incentives in the form of books, scholarships, uniforms and even meals made no difference. A life long struggle to survive marked by poverty and ignorance has solidified their views.

エ : She wished she could go with them. "When I was younger I thought, I'd study well and get a job. I really wanted to be a teacher. Now I just follow the goats." Geetha has little hope for her own future. Like her mother, she will spend her life working around the house.

オ : Geetha's former teacher tried to convince Geetha's father and the village elders to send girls like Geetha back to school. To no avail. "This is the way it has always been, and it will not change," her father argued. "I didn't study myself. We are simple people."

Perhaps it is also not too late for her. Many girls in India start school at a later age and with support from programmes organised by the Indian government and international and local institutions, she may yet one day join the boys on their daily walk to school.

1. ア→イ→ウ→オ→エ
2. ア→エ→ウ→イ→オ
3. ア→オ→ウ→エ→イ
4. オ→ア→エ→イ→ウ
5. オ→ウ→ア→エ→イ

【No. 12】 A～Iの9人が参加する徒競走大会が行われた。表は、上位4人の順位についてア～エの4人が行った予想と、実際の結果との合致状況を示したものである。

このとき、「順位が的中した数」が1、「順位は異なるが、4位以内に含まれていた数」が1であると確実にいえる順位予想はどれか。

	順位予想				結果との合致状況	
	1位	2位	3位	4位	順位が的中した数	順位は異なるが、4位以内に含まれていた数
ア	×E	A	(D)	×C	1	1
イ	(F)	I	(D)	×B	0	3
ウ	B	H	E	G	0	0
エ	×H	(D)	(F)	×C	1	1

	1位	2位	3位	4位
1.	B	F	I	C
2.	C	A	E	F
3.	D	H	A	B
4.	E	G	F	D
5.	I	F	E	G

1 2 3 4
 F ——— 1
 I I I
 D D D

【No. 13】 小学校のあるクラスでは、通常は左側の時間割表で授業が行われているが、7月1日から9月30日までは、右側の時間割表のように月曜日と金曜日が5時間授業になり、各曜日の4時間目以降の授業(太枠の部分)が一部変更になる。

《通常の時間割表》

	月	火	水	木	金
1	道徳	総合	社会	音楽	体育
2	国語	総合	国語	算数	算数
3	社会	国語	算数	理科	国語
4	算数	音楽	理科	理科	社会
給食					
5	体育	算数		国語	図工
6	国語	学活		体育	図工

《7～9月の時間割表》

	月	火	水	木	金
1	道徳	総合	社会	音楽	体育
2	国語	総合	国語	算数	算数
3	社会	国語	算数	理科	国語
4	理科	算数	理科	図工	社会
給食					
5	音楽	体育		図工	算数
6		体育		図工	

〔変更なし〕

このクラスのA, B, Cの3人は、それぞれ時間割表を見て、次の枠内の準備をして7月1日に登校したが、そのうち一人だけは、誤って通常の時間割表を見て準備したため、この日は必要ないものを準備してきてしまった。

A: 算数を準備した。 B: 理科を準備した。 C: 音楽を準備した。

7月1日から9月30日までの時間割表について、次のことが分かっているとき、7月1日の曜日として正しいのはどれか。

- 1週間の授業数は、国語と算数は通常よりも1時間ずつ減るが、その他の授業数は変わらない。
- 総合と図工と体育以外は、1日2時間以上ある日はない。
- 学活と音楽はどちらも5時間目にあり、音楽の授業がある日は連続していない。

- ① 月曜日
- × ② 火曜日
- × ③ 水曜日
- × ④ 木曜日
- ⑤ 金曜日

【No. 14】 表に示す6冊の国別のガイドブックがあり、A～Fの6人は互いに異なるガイドブックを1冊ずつ購入した。6人は、ある週の月曜日に自分が購入したガイドブックを他の人に貸し、他の人からガイドブックを借り、次の週の月曜日からは前の週に借りたガイドブックを他の人に貸し、他の人からガイドブックを借りて、5週間で自分の購入したガイドブック以外の5冊のガイドブックをすべて借りて読むこととした。

ガイドブックの国名
アメリカ合衆国
イタリア
エジプト
タイ
トルコ
フランス

次のことが分かっているとき、正しいのはどれか。

- Aは、「エジプト」、Eの購入したガイドブック、「タイ」、Cの購入したガイドブック、「アメリカ合衆国」の順にガイドブックを借りた。
- Bの購入したガイドブックは、F、D、A、E、Cの順に借りられた。
- Dの購入したガイドブックは、B、E、C、F、Aの順に借りられた。
- Eは3週目にFの購入したガイドブックを借りた。
- 5週目には、BはFの購入したガイドブック、Dは「フランス」、Eは「トルコ」、FはAの購入したガイドブックをそれぞれ借りていた。

1. Aが「フランス」を借りていたとき、CはAの購入したガイドブックを借りていた。
2. Bが「トルコ」を借りていたとき、Fは「エジプト」を借りていた。
3. Cが1週目に借りたガイドブックはFの購入したガイドブックである。
4. Fが3週目に借りたガイドブックは「トルコ」である。
5. 「イタリア」はE、B、D、C、Fの順に借りられた。

	アイエタトフ	アイエタトフ	アイエタトフ
A	○ X X X	X X X X ①	X X X X ①
B	X ○ X X X	X X X X ①	X X X X ①
C	○ X X X X	X X X X ①	X X X X ①
D	X X X ○ X	X X X X ①	X X X X ①
E	X X X ○ X X	X X X X ①	X X X X ①
F	X X X X ○	X X X X ①	X X X X ①

【No. 15】 A～Eの5人が、テニスでダブルスの試合をした。各人は、試合ごとに異なる者とペアを組み、それぞれ4試合ずつ行った。その結果、試合数は全試合で5試合であった。次のことが分かっているとき、対戦が行われた試合はどれか。

- ABペアは、CEペアと対戦した。
- BCペアは、DEペアとは対戦しなかった。
- 1. ACペア 対 BEペア
- 2. ACペア 対 DEペア
- 3. ADペア 対 BEペア
- 4. AEペア 対 BCペア
- 5. AEペア 対 CDペア

① AD - CE	AB - CE
② AC	AD
③ AD - BC	DE - AB - AE - BC
④ AE	BC - AD
⑤ BC - AD	BE
⑥ BC	CD
⑦ DE	DE - AB
	DE

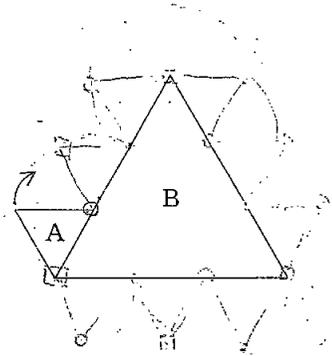
【No. 16】 A、B、Cの3人が、1～5のうちのいずれか一つの数字がそれぞれ書かれた5枚のカードから1枚ずつ取り、自分はその数字を見ずに、他の2人に見せ、自分の数字を推理して当てるゲームをした。

このとき、横で全員のカードの数字を見たDが、Aだけに「ある1人のカードの数字は、他の2人のカードの数字の和です。」と教えた。すると、Aは「自分のカードの数字が分かった。」と発言した。このとき、A、B、Cのカードについて確実にいえることはどれか。

1. Aのカードは1だった。
2. Aのカードは5だった。
3. Aのカードは5ではなかった。
4. いずれか一人は3のカードを持っていた。
5. 4のカードを持っている人はいなかった。

147
A

【No. 17】 図のように、一辺の長さ1の正三角形Aを、一辺の長さ3の正三角形Bの辺を滑ることなく転がして1周させ、元の位置に戻したとき、正三角形Aの三つの頂点が描くそれぞれの軌跡の長さの平均はいくらか。



1. 4π

2. 6π

3. 9π

4. $\frac{16}{3}\pi$

5. $\frac{20}{3}\pi$

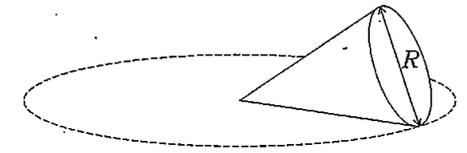
Handwritten calculations for problem 17:

$$\frac{1}{3} + \frac{2}{3} + \frac{1}{3} + \frac{2}{3} + \frac{1}{3} + \frac{2}{3} = 3$$

$$\frac{1}{3} + \frac{2}{3} + \frac{1}{3} + \frac{2}{3} + \frac{1}{3} + \frac{2}{3} = 3$$

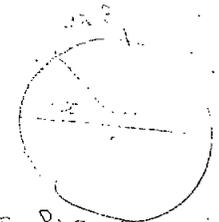
$$\frac{1}{3} + \frac{1}{3} + \frac{1}{3} + \frac{1}{3} + \frac{1}{3} + \frac{1}{3} = 2$$

【No. 18】 図のように、底面の直径がRの直円錐の側面を水平面上で滑らないように転がしたところ、ちょうど直円錐が8回転したときに水平面上の円を一周して元の位置に戻った。



この直円錐の表面積はいくらか。

- 1. $\frac{9\pi R^2}{4}$
- 2. $\frac{5\pi R^2}{2}$
- 3. $\frac{15\pi R^2}{4}$
- 4. $\frac{17\pi R^2}{4}$
- 5. $\frac{33\pi R^2}{4}$



Handwritten calculations for problem 18:

$$2\pi x = 8 \times \pi R$$

$$\frac{1}{8} \times 2 \times \pi \times x = 2\pi R$$

$$\frac{1}{4} \pi x = 2\pi R$$

$$x = 8R$$

$$\frac{1}{2} \pi R \times 8R + \pi \times \frac{1}{2} R = \frac{1}{2} R$$

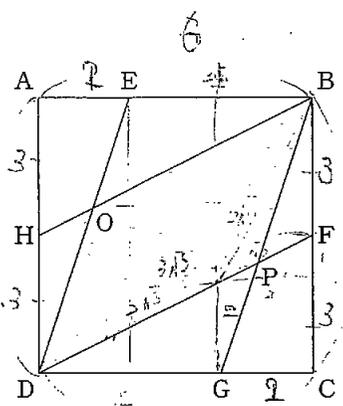
$$4\pi R^2 + \frac{1}{4}\pi R^2$$

Handwritten calculations for problem 18 (continued):

$$5 + \pi R^2 + \left(\frac{R}{2}\right)^2 \pi$$

$$\frac{1}{8} \times 8\pi R^2 + \frac{1}{4}\pi R^2$$

【No. 19】 正方形 ABCD において、点 E, G は辺 AB 及び辺 CD をそれぞれ 1:2 に内分する点で、点 F, H は辺 BC 及び辺 DA の中点である。図のように各点を結ぶとき、平行四辺形 BPDO の面積は正方形 ABCD の面積の何倍となるか。



1. $\frac{1}{3}$ 倍
2. $\frac{2}{5}$ 倍
3. $\frac{3}{7}$ 倍
4. $\frac{3}{8}$ 倍
5. $\frac{4}{9}$ 倍

Handwritten calculations for problem 19:

$36 - (4 \times 9) = \frac{6}{15}$

$3 \times 2 = \frac{1}{2} - 3 \times \frac{2}{5} \times \frac{1}{7}$

$\frac{2}{5} \quad \frac{9}{15}$

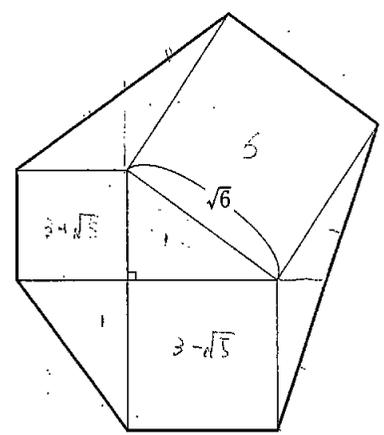
$120 \cdot 74 \cdot \frac{24}{5}$

$\frac{24}{180}$

$\frac{37}{90} \quad \frac{4}{70} \quad 3$

【No. 20】 図のように、斜辺の長さが $\sqrt{6}$ 、面積が 1 の直角三角形の各辺上に、各辺の長さを一辺とする正方形を作り、各正方形の外側の頂点を線分で結ぶ。このとき、太線で囲まれた六角形の面積はいくらか。

1. 15
2. 16
3. $14 + \sqrt{6}$
4. $12 + 2\sqrt{6}$
5. $10 + 3\sqrt{6}$



Handwritten calculations for problem 20:

$a^2 + b^2 = 6$

$b^2 = 6 - a^2$

$\frac{1}{2}xab = 1$

$\frac{1}{4}a^2b^2 = 1$

$\frac{1}{2}a^2(6 - a^2) = 1$

$a^4 - 3a^2 + 2 = 0$

$a^2 = 3 + \sqrt{5} \quad b^2 = 3 - \sqrt{5}$

$\frac{6 \pm \sqrt{45} - 16}{2}$

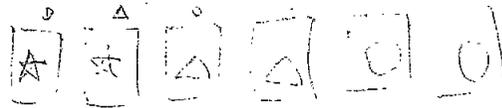
[No. 21] 2人のプレイヤーが、「☆」「△」「●」の3種のうちのいずれか一つの柄が表に描かれたカードをそれぞれの柄につき2枚ずつ、計6枚のカードを用いて次のようなゲームを行った。

- 6枚のカードを裏返して置く。
- プレイヤーはカードを2枚続けて開く。
- 開いた2枚のカードの柄が同じだった場合、プレイヤーはその2枚のカードを取り、さらに残ったカードから2枚続けて開く。
- 開いた2枚のカードの柄が違った場合、プレイヤーは開いたカードを裏返して手番を交替する。
- 6枚すべてのカードがなくなったところでゲームは終了する。

各プレイヤーが既に開かれたカードの柄と位置を正確に記憶し、かつ、自らの手番でカードを取るために次のような合理的な手段を選んだものとするとき、後手のプレイヤーが6枚すべてのカードを取る確率はいくらか。

- ・ 同じ柄の組のカードが既に判明している場合には、その柄の組のカードを取る。
- ・ 1枚目に開くカードの選択において、未だ開かれていないカードがある場合はそれを選択する。
- ・ 2枚目に開くカードの選択において、既に1枚目に開いたカードと同じ柄のカードが判明している場合には、その柄のカードを取り、そうでない場合には、未だ開かれていないカードを選択する。

1. $\frac{1}{8}$
2. $\frac{1}{5}$
3. $\frac{3}{10}$
4. $\frac{2}{5}$
5. $\frac{1}{2}$



$$1 \times \frac{1}{5} \times 1 \times \frac{1}{3} = \frac{1}{15}$$

$$\frac{1}{5} \times \frac{2}{3} = \frac{2}{15}$$

$$\frac{1}{5} \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{15}$$

$$\frac{1}{5} \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{15}$$

[No. 22] 耕作放棄地の有効利用のため、家畜の放牧をすることとした。いま、面積30アールの耕作放棄地に2頭の牛を放牧すると、30日で生えている草がすべてなくなった。また、面積60アールの耕作放棄地に2頭の牛を放牧すると、180日で草がすべてなくなった。

この場合、4頭の牛を面積100アールの耕作放棄地に放牧した場合、何日で草はなくなるか。ただし、1頭の牛が1日に食べる草の量や1日に伸びる草の量は、それぞれ常に一定量であるとし、放牧する前の耕作放棄地には十分に草が生えており、その単位面積当たりの草の量は、広さに関係なく同じであるものとする。

1. 90日

2. 120日

3. 150日

4. 160日

5. 180日

$$30a + 30 \times 30x = 2 \times 30w$$

$$a + 30x = 2w$$

$$60a + 60 \times 180x = 2 \times 60w$$

$$a + 180x = 2w$$

$$150x = 4w$$

$$w = 37.5x$$

$$a + 30x = 75x$$

$$a = 45x$$

$$100 \times 45x + 100x = 4 \times 37.5 \times 100$$

$$250 \times 45x + 100x = 37500$$

$$110 = 5D$$

[No. 23] 同じ大きさの正方形のマス目が12個描かれた紙があり、うち2個の正方形が下の図のように黒く塗りつぶされている。この紙から、立方体の展開図となるよう6個の正方形を選び、それらが描かれた紙片を切り取る。このとき、切り取った展開図となる紙片に黒く塗りつぶされた正方形が2個含まれるような選び方は何通りあるか。

1. 10
2. 14
3. 18
4. 22
5. 26

Handwritten diagrams show various nets of a cube with 2 shaded squares, labeled with circled numbers 1 through 5.

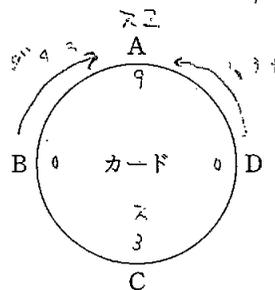
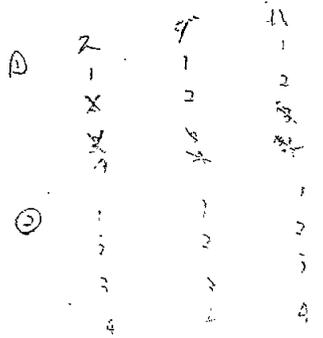
【No. 24】 テーブルに向かってA～Dの4人が図のように座り、次のルールに従ってテーブル中央に裏返しに置かれた12枚のカードを、A～Dの順番で1枚ずつ引いていき、得点を競うゲームを行った。

- カードの内訳は、スペードの1～4、ハートの1～4、ダイヤの1～4である。
- 引いたカードがスペードの場合、カードの数字が、カードを引いた人自身の得点となる。
- 引いたカードがハートの場合、カードの数字が、カードを引いた人の右隣の人の得点となる。
- 引いたカードがダイヤの場合、カードの数字が、カードを引いた人の左隣の人の得点となる。
- 引いたカードは、元に戻さないこととする。

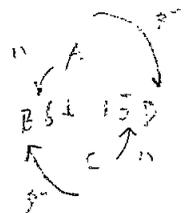
1回目にBとDの引いたカードの数字は同じで、また、全員が1回目のカードを引き終わった後の得点を見ると、Aは9点、BとDは0点、Cは3点だった。

2回目にAとDの引いたカードの数字は同じで、また、全員が2回目のカードを引き終わった後の得点を見ると、Bは6点、Dは5点だった。

このとき、Cが2回目に引いたカードとして正しいのはどれか。

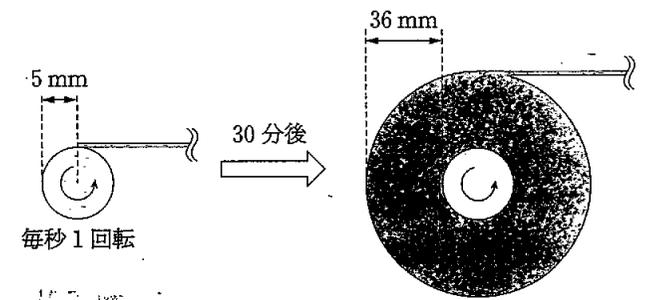


1. スペードの2
2. ハートの1
3. ハートの3
4. ダイヤの2
5. ダイヤの4



【No. 25】 毎秒1回転する半径

5 mmの芯に、厚みが均一のテープをたるまないように巻き付ける。巻き付け始めてからちょうど30分経過したところでテープ部分の厚みは36 mmになった。このとき、芯に巻き付けられたテープの長さはおよそ何mか。



1. 80 m
2. 140 m
3. 200 m
4. 260 m
5. 320 m

Handwritten calculations for problem 25:

$$30 \text{分} = 1800 \text{秒}$$

$$10\pi \times 1800 = 18000\pi \text{ mm}$$

$$18000\pi \div 70 = 25714.2857 \text{ mm}$$

$$25714.2857 \text{ mm} = 25.7142857 \text{ m}$$

Additional calculations shown:

$$9000\pi + 32400$$

$$25714$$

$$25714$$

$$606.50 \text{ mm}$$

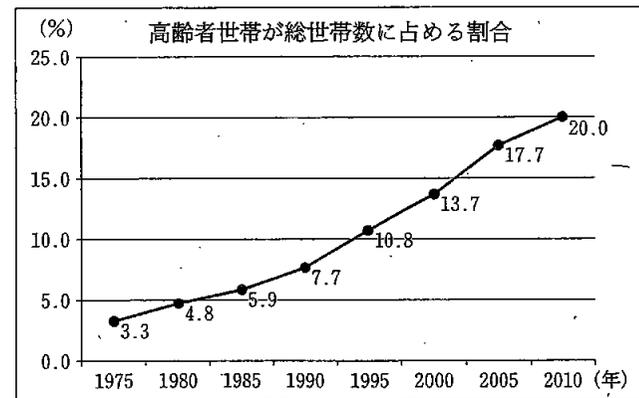
【No. 26】 次の図表は、ある都市の世帯構成の状況等を示したものである。これらからいえることとして最も妥当なのはどれか。

表I 世帯構造別にみた世帯数の推移 (世帯数)

調査年	総世帯数	単独世帯	核家族世帯	三世帯世帯	その他の世帯
1975	32,878	5,991	19,305	5,548	2,034
1980	35,339	6,402	21,319	5,714	1,904
1985	37,226	6,850	22,745	5,672	1,959
1990	40,272	8,446	24,153	5,428	2,245
1995	40,771	9,213	23,998	5,082	2,478
2000	45,545	10,988	26,938	4,823	2,796
2005	47,043	11,580	27,872	4,575	3,016
2010	48,012	11,955	28,808	4,015	3,234

表II 核家族世帯における世帯構成の内訳 (%)

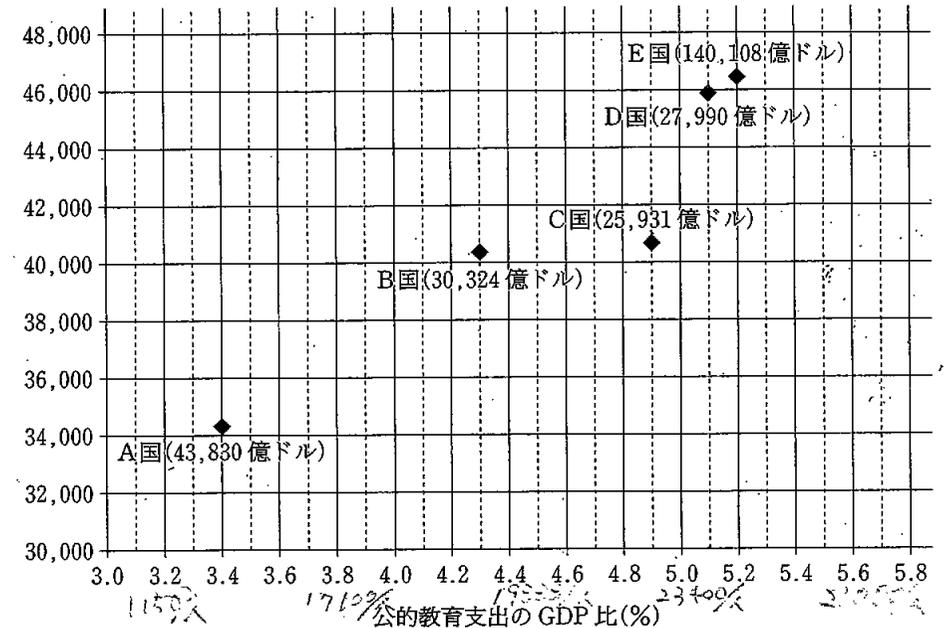
調査年	合計	夫婦のみの世帯	夫婦と未婚の子のみの世帯	ひとり親と未婚の子のみの世帯
1975	100.0	20.1	72.7	7.2
1980	100.0	21.7	71.4	6.9
1985	100.0	23.8	68.6	7.6
1990	100.0	27.7	63.8	8.5
1995	100.0	31.2	60.0	8.8
2000	100.0	35.0	55.4	9.6
2005	100.0	36.9	52.4	10.7
2010	100.0	37.1	51.7	11.2



- 2010年の夫婦のみの世帯数は、1975年の2倍弱となっている。
- 夫婦と未婚の子のみの世帯数は、1980年以降、すべての調査年において前回調査より減少している。
- 三世帯世帯数が総世帯数に占める割合は、1980年以降、すべての調査年において前回調査より減少している。
- 2010年のひとり親と未婚の子のみの世帯数は、1975年の約1.5倍となっている。
- 1975年から2010年までの高齢者世帯の増加数は、核家族世帯の増加数より1,000以上多い。

【No. 27】 図は、A～E国について、一人当たりGDP及び公的教育支出のGDP比を示したものであり、かつこの数値は各国のGDPの値を示している。この図からいえることとして最も妥当なのはどれか。

一人当たりGDP(ドル)



- 一人当たり公的教育支出が2番目に多いのはE国である。
- 公的教育支出が2番目に多いのはB国である。
- 公的教育支出が2番目に多いのはC国である。
- 人口が2番目に多いのはA国である。
- 人口が2番目に多いのはD国である。

Handwritten calculations and notes for Question 27:

- Country A: GDP = 43,830, Education % = 3.4, Population = 149 billion
- Country B: GDP = 30,324, Education % = 4.3, Population = 13 billion
- Country C: GDP = 25,931, Education % = 4.8, Population = 12.7 billion
- Country D: GDP = 27,990, Education % = 5.1, Population = 14.28 billion
- Country E: GDP = 140,108, Education % = 5.2, Population = 73 billion

Additional calculations: $149 \times 10^9 \times 3.4\%$, $13 \times 10^9 \times 4.3\%$, $12.7 \times 10^9 \times 4.8\%$, $14.28 \times 10^9 \times 5.1\%$, $73 \times 10^9 \times 5.2\%$

【No. 28】 近年の我が国の宇宙開発に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 宇宙産業の国際競争力を強化することを目的として、これまでの我が国の宇宙開発の基本方針であった宇宙基本計画をもとに、2009年に宇宙基本法が成立した。同法では、宇宙開発利用は国民生活の向上や災害・貧困の除去などの目的に限ることとし、安全保障を目的としないことが明記された。
2. スペースシャトルの運用終了に伴い、国際宇宙ステーションと地球との往復手段の確保が問題となっており、我が国では2013年度以降打ち上げが予定されている有人宇宙ステーション補給機「こうのとりの」が完成するまでの間、米国の商業軌道輸送サービスであるソユーズ宇宙船を利用することとした。
3. 我が国初の惑星探査機として2010年に打ち上げられた「あかつき」は、同年12月に金星への着陸及び地表の物質の採取に成功した。引き続き、火星でも同様に地表の探査を行い、2016年には地球に帰還して、回収した物質が分析されることとなっている。
4. 我が国は国際宇宙ステーションの建設において、居住棟となる「きぼう」の設置を担当し、これまで山崎直子飛行士や、野口聡一飛行士が作業を行った。2009年に「きぼう」が完成したことにより、宇宙空間に3か月を超す長期滞在が初めて可能となり、2010年には若田光一飛行士が約半年間の滞在を果たした。
5. 我が国で人工衛星の打ち上げなどに用いられる主力大型ロケットはH-IIAロケットである。2007年に打ち上げられた13号機からはその打ち上げ事業がJAXAから民間企業に移管されており、2010年9月には、GPSを補完するための準天頂衛星「みちびき」がH-IIAロケットにより打ち上げられた。

【No. 29】 我が国における高齢社会の状況及びこれに対する取組に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 我が国は平成21年現在、総人口に占める65歳以上の高齢者人口の割合が30%を超える高齢社会である。これを都道府県別の高齢化率で見ると、昭和50年は首都圏以外が高い傾向にあったが、平成21年では東京都が最も高い。これは、東京都の人口当たりの病院数が最も多いことがその理由とされている。
2. 高齢者世帯の所得の70%を占める公的年金を持続可能で安定的なものとするため、平成21年度から基礎年金の国庫負担割合が、これまでの2分の1から3分の2に引き上げられた。また同年に、公平・透明で分かりやすい年金制度とする観点から、年金一元化法案が成立し、平成25年度から厚生年金と共済年金が一元化されることとなった。
3. 急速に進展する高齢化により、介護へのニーズが増大することが予想されているが、介護従事者の離職率は他の産業と比べると高く、人材の確保が困難となっているという指摘があることから、介護従事者の処遇改善に結び付けるため、平成21年度には、各介護サービス事業者に支払われる介護報酬についてプラス3.0%の改定が行われた。
4. 高齢者の医療費を安定的に支え、国民皆保険制度を将来にわたり維持するために、平成20年に長寿(後期高齢者)医療制度が創設された。この制度では、医療費の窓口負担が2割から1割に軽減されたが、これまで保険料が徴収されなかった被用者保険の被扶養者が保険料の徴収対象とされたこと等が問題とされ、平成22年度末に廃止された。
5. 高齢者の雇用機会の確保のため、労働基準法において、平成25年度までに従業員の定年年齢を65歳まで延長することが企業に義務づけられた。また、この経過措置として、平成24年度までは、定年退職者に対して、65歳までの何らかの雇用継続措置をとることが義務づけられている。

【No. 30】 中東・アフリカ諸国の近年の動きに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. エジプトでは、2011年1月に、長期政権を維持してきたムバラク大統領の退陣を求めるデモが全土で発生した。同大統領は軍による武力弾圧を行ったがデモは拡大し、軍部のクーデターにより同大統領は失脚し、国外に亡命した。一時的に軍部が全権を掌握していたが、同年のうちにエジプト全土で総選挙が実施され、軍部から政党政府へ政権が移管された。
2. チュニジアでは、フランスからの独立以降、国王による統治が行われてきたが、2011年初めのエジプトの混乱を受けて首都チュニスから反政府デモが広がった。これにより国王は国外に亡命し、王政は崩壊した。王政崩壊後はベン・アリ暫定首相を中心に新体制づくりが進められている。
3. リビアでは、2011年2月に、カダフィ革命指導者の退陣を求めるデモが首都トリポリで発生し、全土に波及した。同指導者による反政府派への激しい武力行使に対し、反政府派は国際社会の介入を求めたが、国連安全保障理事会のリビアへの介入決議は米国等の反対により否決された。その後、武力により反政府側は制圧された。
4. スーダンでは、南部と北部の間で内戦が続いていたが、2005年に成立した南北包括和平合意(CPA)に基づき、2010年に総選挙が実施されるなど和平プロセスが進められた。その後、2011年1月の南部スーダンの独立を問う住民投票の結果を受け、7月に南部スーダンが南スーダン共和国として独立し、国連に加盟した。
5. シリアでは、学生が首都サマアでアサド大統領に対し、抗議デモを起こし、これが全土に広まった。同大統領は次期大統領選挙への不出馬を表明したがデモは収まらず、2011年6月の反体制派による大統領府への砲撃により同大統領は負傷し、療養先のサウジアラビアで2011年内での退陣を表明した。

【No. 31】 ニュートンは、惑星は太陽からの引力を受けて公転していると考え、ケプラーの法則と自分で打ち立てた運動の法則(ニュートンの運動法則)から、太陽の質量と惑星の質量の積に比例し、距離の2乗に反比例するような力が、太陽と惑星の間に働いていることを見いだした。ニュートンは、この考え方を拡張して、この引力があらゆる物体の間に働くものと結論した。これが万有引力である。

ここで、地表の重力加速度の大きさを $1.0 \times 10 \text{ m/s}^2$ 、地球の半径を $6.4 \times 10^3 \text{ km}$ としたとき、地表から高さ $6.4 \times 10^3 \text{ km}$ の地点での重力加速度の大きさとして最も妥当なのはどれか。

ただし、地球の自転や、他の天体等からの影響は無視できるものとする。

1. 1.6 m/s^2
2. 2.0 m/s^2
3. 2.5 m/s^2
4. 3.3 m/s^2
5. 5.0 m/s^2

$$\frac{10 \times 5.9 \times 10^3}{12.8 \times 10^3}$$

【No. 32】 次の文は化学物質に関する記述であるが、A、B、Dに当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

洗剤やガラス、医薬品の製造などに利用されている **A** は、白色粉末で、その水溶液は塩基性を示す。**A** は化学工業にとって重要な製品であり、工業的には、以下のような製法(アンモニアソーダ法)によって大量に生産されている。

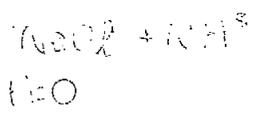
① 塩化ナトリウムの飽和水溶液にアンモニアを十分吸収させてから、**B** を加熱して分解させることにより得られた気体をこれに吹き込むことにより、比較的溶解度の小さい **C** を析出させる。

② **C** を加熱して分解させることにより **A** を得る。

①の過程で同時に生成する **D** は、肥料としてそのまま使用したり、あるいは、これに **E** を反応させてアンモニアを回収することもできる。また、②の過程で得られる気体は、

①の過程で吹き込む気体と同じであるので、①の過程で再利用することができる。

A	B	D
1. 硫酸カルシウム	水酸化カルシウム	炭酸カルシウム
2. 硫酸カルシウム	炭酸カルシウム	塩化アンモニウム
3. 炭酸カルシウム	炭酸ナトリウム	塩化アンモニウム
4. 炭酸ナトリウム	炭酸カルシウム	塩化アンモニウム
5. 炭酸ナトリウム	炭酸水素ナトリウム	炭酸カルシウム



【No. 33】 環境と生物の反応に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. ヒトの耳においては、音(音波)の刺激が鼓膜を振動させ、それが中耳から内耳へと伝わる。音の高低は音波の振幅の違いで生じ、振幅の大きい音波ほど鼓膜を大きく振動させることにより高音と感覚される。また、内耳には前庭と半規管があり、前者では、リンパ液の動きで回転運動の方向や速さを、後者では、平衡石の動きでからだの傾きや重力の方向を捉える。

2. ヒトの血液中に含まれるグルコースのことを**血糖**という。血糖量はその増減が常に**間脳の視床下部や視床**にフィードバックされ、**自律神経系やホルモンの働きによって調節されること**で一定の範囲に維持されている。血糖量の増加時には**インスリン**が分泌され、逆に減少時には**グルカゴン**、**アドレナリン**、**糖質コルチコイド**が分泌される。

3. 動物の行動には生得的な本能行動や習得的な行動がある。本能行動の一つに刷り込みがあり、アヒルのひなが、ふ化後まもなくの時期に見た動く物体を記憶し追従することなどが挙げられる。また、動物によっては、化学物質を分泌して同種の個体に特有の本能行動を引き起こすものがある。このうち、フェロモンと呼ばれる化学物質は、生殖行動の場合に限って分泌される。

4. 植物の光合成速度は、見かけの光合成速度から呼吸速度を差し引いたものであり、光の強さや温度などの環境要因のうち最も不足している要因によって決定される。一般的な緑葉の植物の光合成に有効な波長の光は緑色光であり、これらの光がクロロフィルなどの光合成色素に吸収されるため、植物の葉が緑色に見える。

5. 植物の葉にある気孔は環境の変化に伴い開閉する。一般に高温・多湿のときには、孔辺細胞内の浸透圧が減少し、吸水して膨圧が高くなるため気孔が開き、蒸散やガス交換が行われる。このように気孔を開くときには、植物ホルモンである**アブシシン酸**が作用している。アブシシン酸にはこのほか、種子の発芽や落葉・落果を促進する働きがある。

【No. 34】 武家政権の成立に至るまでの武士の歴史に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 中央において藤原氏の北家の頼通が摂政・関白となって権勢を誇っていた10世紀半ばに、東国と西国において平将門と藤原純友がほぼ同時に反乱を起こした。これらの反乱は、中央の貴族に率いられた健児と呼ばれる軍団によって鎮圧されたが、この後、地方豪族である武士の勢力が拡大した。
2. 清和源氏は、11世紀に東北地方で起こった前九年の役や後三年の役において源義家らが活躍するなどして、東国で勢力を拡大していった。一方、桓武平氏では、平正盛が白河上皇に北面の武士として登用され中央政界進出への足がかりをつくり、その子の忠盛が瀬戸内海の内海賊鎮圧などに活躍して西国に平氏の地盤を広げた。
3. 12世紀半ば、後白河天皇と、藤原忠通を中心とする摂関家との間で対立が深まった。この対立は平治の乱と呼ばれる激しい争いに発展し、武士の勢力は、桓武平氏は天皇方、清和源氏は摂関家方をそれぞれ支持することで二分された。この争いは天皇方の勝利に終わり、その中心であった平清盛の勢力が急速に拡大した。
4. 平清盛は、12世紀後半、武士として初めて太政大臣になるとともに、安徳天皇の外祖父となり権力をふるった。また、全国に守護や地頭を配置して財政基盤を確保する一方、朝鮮半島沿岸で海賊行為を行っていた倭寇を厳しく取り締まり日宋貿易の安全を確保するなどした。
5. 源頼朝は、権勢を誇った平氏一族を壇の浦で滅ぼした後、弟の義経を派遣して奥州藤原氏も滅ぼし、12世紀末に鎌倉幕府を開いた。頼朝は、侍所などの中央諸機関を設置するとともに有力御家人を評定衆に任命して合議による政務を行わせる一方、最初の本格的な武家法典である御成敗式目（ごせいしきもく）を制定した。

【No. 35】 東南アジアにおける欧米諸国の植民地政策に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. フィリピンは、16世紀後半からスペインに領有されていた。スペインは、メキシコ銀をマニラに運び中国産の絹織物や陶磁器などをアメリカ大陸に運ぶなど、マニラを拠点にアジア貿易を展開した。19世紀末の米西戦争に乗じて、フィリピン独立運動の指導者アギナルドはフィリピン共和国を樹立したが、アメリカ合衆国はこれを認めずフィリピンを植民地とした。
2. ベトナムでは、19世紀初頭、阮福暎がフランスの援助を得て阮朝をたてた。19世紀半ばになると、清がベトナムへの宗主権を主張して派兵したため、阮朝の後ろ盾となっていたフランスと清との戦争になった。戦況は当初フランスに有利であったが、アフリカ分割に力を傾注するフランスが手を引いたため、ベトナムは清の属国となった。
3. タイは、フランスからの軍事介入を受け、18世紀末にカンボジア、ラオスとともにフランス領インドシナ連邦に編入された。フランスは、本国の財政の立て直しのためにタイの農村でコーヒーやサトウキビの強制栽培制度を導入したが、飢饉が頻発したことから次第にタイの国力は衰退していった。
4. インドネシアでは、17世紀初頭にイギリスがジャワ島のバタヴィアを根拠地にし、香辛料貿易の実権を握った。さらにイギリスは、アンボイナ事件においてイギリス商館員がオランダ人に殺害されたことに反発し、オランダをインドネシアから締め出しジャワ島の大半を支配下とした。
5. マレー半島とミャンマーには、18世紀末にイギリスが進出した。イギリスは、ペナン、マラッカ、シンガポールを入手し、マレー半島全体に支配地域を広げ、マレー連合州を結成した。また、東インド会社をインドからシンガポールに移転させ、マレー半島で生産したアヘンを清に持ち込むようになり、アヘン戦争の原因をつくった。

【No. 36】 次のA, B, Cの [] 内の文章は、ルネサンス期の哲学者・思想家等の著作(日本語訳)からそれぞれ抜粋したもので、 [] の下に記載された文章は、その著者の思想に関する説明である。著者の組合せとして最も妥当なのはどれか。

A. アダムよ、私はおまえに定まった地位も、固有の顔貌も、特有の財産も与えなかった。おまえの地位、顔貌、富は、常に自らの願いと決断によって選ぶがいい。あらゆる他の被造物の本性は、私が定めた法則によって決まっている。ただおまえ(人間)だけが、全く束縛を受けない存在である。私が、おまえに委ねた自由意志によって、自分自身を形成してゆくのだ。

存在のしかたが決定されている動物や植物と異なり、自分で自分のあり方を決定する(自由意志)をもっているところに人間の尊厳があり、人間は世界の中心にあって、ありとあらゆるものを認識し、おのれの欲するままに自己自身を形成していく存在であると説いた。

B. 君主は野獣の性質を適当に学ぶ必要がある。その場合、野獣の中では狐とライオンに学ぶべきである。というのは、ライオンは策略の罠から身を守れず、狐は狼から身を守れないからである。

政治は、道徳や宗教とは無関係に、利己的な欲求をもつ人間の相互の間に人為的な秩序をつくる営みであるとし、強力な権力と知謀を行使して統一国家を樹立する君主のあり方を提示した。

C. 戦争は実に凶悪なものですから、野獣どもにこそふさわしい。人間にはふさわしくないものです。・・・(それは)不正きわまるものですし、キリストとは何の関係もない不敬冒瀆なのです。しかるに教皇たちは一切を放り出して、戦争をその主な仕事にしています。

聖書研究と人文主義的教養のもとにキリスト教の本来の精神をとらえようと、カトリック教会の墮落を痛烈に批判し、一方で当時の宗教改革の熱狂には批判的な態度をとった。キリスト教的精神世界にとどまりながら、その博愛の精神と、人文主義的な教養に基づくコスモポリタンの立場から、キリスト教国家の和合と平和を説いた。

- | | A | B | C |
|----|-------------|--------|--------|
| 1. | ピコ=デラ=ミランドラ | マキャヴェリ | ルター |
| 2. | ピコ=デラ=ミランドラ | トマス=モア | ルター |
| 3. | ピコ=デラ=ミランドラ | マキャヴェリ | エラスムス |
| 4. | ダンテ | トマス=モア | エラスムス |
| 5. | ダンテ | マキャヴェリ | トマス=モア |

【No. 37】 次のA, B, Cは、我が国が2000年以降に国家承認をした国に関する記述であるが、それぞれに当てはまる国の組合せとして最も妥当なのはどれか。

A. 16世紀以降ポルトガルの植民地であったが、20世紀後半にはインドネシアの実効支配を受け、その後、国連の管理下に入り、2002年に独立した。国連には独立した年に加盟している。同国では、旧宗主国であるポルトガルの統治の影響により、住民の多くはカトリック教徒で、ポルトガル語が公用語となっている。

B. 旧ユーゴスラビア解体後、2003年に成立したセルビアとの国家連合からの分離独立の可否を問う国民投票の結果を受け、2006年に独立した。国連には独立直後に加盟している。同国は、分離独立後も複数の民族と言語を有する多民族国家で、キリスト教徒(正教徒)が多数派を形成し、イスラム教徒が次いで多い。

C. 1965年以来、外交と防衛をニュージーランドに委任する自由連合国であったが、2001年にニュージーランドとの共同宣言で主権独立国家として外交を行うことを表明した。2011年現在、同国は国連には加盟していないが、WHOやUNESCOなどの国際機関には加盟している。

- | | A | B | C |
|----|--------|--------|--------|
| 1. | 東ティモール | アルバニア | ケイマン諸島 |
| 2. | 東ティモール | モンテネグロ | クック諸島 |
| 3. | パラオ | アルバニア | ケイマン諸島 |
| 4. | パラオ | モンテネグロ | クック諸島 |
| 5. | 東ティモール | アルバニア | パラオ |

【No. 38】次は我が国の選挙制度に関する記述であるが、下線部(a)～(e)のうち、妥当なもののみを挙げているのはどれか。

間接民主制(代議制)を採用している我が国において、選挙は国民にとって政治に参加する最も重要な機会である。国民の意思が公的に表明されるという意味において選挙は民主政治の根幹であるといえる。したがって、選挙における公正な意思の表明を担保するために、(a)直接選挙・普通選挙・平等選挙・記名選挙を原則とする民主的な選挙制度が常に確保されていなければならない。

我が国において民主的な選挙制度の原則が完全に確立したのは、第二次世界大戦が終結してからである。1890年に初めて実施された衆議院議員総選挙における有権者の資格には厳しい制限が課せられていた。その後、(b)1925年に満25歳以上の男子に選挙権が与えられ、1945年には満20歳以上の男女に選挙権が与えられて、普通選挙制度が確立した。

選挙においては、国民の意思をどのように議会における議席数に反映させるかという選挙区制の問題も重要である。選挙区制には、小選挙区制、大選挙区制、比例代表制などがあるが、現在の我が国の国政選挙においては、(c)衆議院では、小選挙区で落選した惜敗率の高い候補者が比例区で復活当選する小選挙区比例代表併用制が採用され、参議院では、都道府県単位の選挙区制と地方ブロック単位の比例代表制が採用されている。

現在の我が国の選挙制度については、解決されなければならない課題もある。その一つが議員定数不均衡の問題である。法の下での平等などの憲法上の要請からすると、一票の価値に格差があることは望ましいことではない。この点について、2011年3月の最高裁判所の判決では、²⁰¹¹2008年8月30日施行の衆議院議員総選挙の小選挙区において、(d)各都道府県に1議席を配分した上で残りを人口比で割り振るいわゆる1人別枠方式による区割りは、憲法の投票価値の平等の要求に反する状態に至っているとして、同方式を速やかに廃止して、投票価値の平等の要請にかなう立法措置を講じる必要があるとした。

このほかにも、選挙権行使年齢の引き下げや選挙運動の制限の是非など、様々な問題が議論されている。このうち、選挙運動の制限については、(e)これまで公職選挙法で禁止されてきた戸別訪問と個人演説会が、同法の改正により2011年までにすべて解禁された。

1. (a), (b)

2. (a), (e)

3. (b), (d)

4. (c), (d)

5. (c), (e)

【No. 39】国際連合に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 第二次世界大戦中の1941年、ウィルソン米大統領とチャーチル英首相の太平洋憲章をもとに、パリ講和会議で国際連合憲章が作成され、1945年に国際連合は発足した。第二次世界大戦を防げなかった国際連盟の反省を踏まえ、国際連合では、重大な違法行為を行う国に対して軍事行動をとることができ、また、発展途上国の意思を尊重して意思決定を原則、全会一致制とした。
2. 米・英・露・仏・中の5大国は、国際連合の中心機関である総会において、決議の成立を拒否しうる権利を有しており、これまで拒否権は米、英、中が行使してきたが、露、仏は行使したことがない。また、経済社会理事会は、社会・経済・文化・教育等の国際問題の重大な違反国に対して勧告することができ、従わない場合、違反国は国連総会での投票権を失うこととされている。
3. 国際連合の事務総長は、国際紛争の発生や拡大を防ぐために、安全保障理事会からの委託を受けた場合に調停を行うことを重要な職務の一つとしており、加盟国は事務総長が示す調停案に従わなければならないことが国連憲章に定められている。事務総長はその職務の公平性を確保する観点から安全保障理事会の非常任理事国から選出され、再選は禁止されている。
4. 国際連合の専門機関として、各国民の栄養と生活水準の向上、農林水産物の増産と分配の改善を図るWIPO、世界の難民に国際的保護と援助活動を行うFAO、知的所有権(特許・商標などの工業所有権、文学・芸術などの著作権)を守るUNDP、発展途上国に対する技術協力とその条件整備のための援助を行うUNHCRなどがある。
5. 国際連合では、財政の逼迫や機構の簡素化といった課題のほか、安全保障理事会の理事国の構成についての問題を抱えている。また、国際連合の地域・民族紛争への関わり方も問題となっており、第2次ソマリア活動では、当事国の同意なくPKOの部隊を派遣したが、紛争の鎮静化に失敗した。

【No. 40】 近年の世界経済に関する次の記述A～Dのうち、妥当なもののみを挙げているのはどれか。

- A. ギリシャでは、財政赤字が過小評価であったとして財政統計が大幅に修正されたことから、市場ではギリシャの財政状況に対する不信の念が高まり、ギリシャ国債の利回りが大幅に上昇して、ギリシャは2010年、EU及びIMFの金融支援を受けることとなった。財政不安はユーロ圏の他国にも及び、2011年まではアイルランド及びボルトガルも同様にEU及びIMFの金融支援を受けることとなった。
- B. ロシアは、原油や天然ガスなどの豊富な資源に恵まれており、2000年代に入って堅調な成長を続けてきたが、2008年後半からの原油価格の急落やリーマンショック後の世界金融危機の影響により、2009年の実質GDP成長率は8%近いマイナス成長となった。その後は、原油価格が回復してきたこともあり、2010年にはプラス成長に復帰した。
- C. アメリカ合衆国では、リーマンショック後に所得税減税、政府投資の拡大などの財政面からの景気刺激を行ったが、物価上昇懸念から、2009年から2010年にかけて政策金利を累次にわたり引き上げるなど金融引き締め策がとられたため、実質GDP成長率は2009年、2010年と2年連続のマイナス成長となった。
- D. 中国では、リーマンショック前は年率10%程度の高成長を続けていたが、リーマンショック後に輸出が激減したことから、2009年の実質GDP成長率は3%程度にまで落ち込んだ。中国 정부는、通貨「元」の持続的な切下げなどの輸出振興策をとったことから2010年半ばから輸出も回復してきており、実質GDP成長率も2010年には7%程度まで回復してきた。

1. A, B
2. A, C
3. A, D
4. B, C
5. C, D

専門(多肢選択式)試験問題

注意事項

1. 問題は49題(54ページ)あります。
問題は必須問題31題(No.1～No.31)と選択問題18題(No.32～No.49)に分かれています。選択問題については任意の9題を解答し、必須問題と合計して40題を解答してください。
なお、選択問題については、9題を超えて解答しても超えた分については採点されません。
2. 解答時間は正味3時間30分です。
3. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
4. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
5. 下欄に受験番号等を記入してください。

第1次試験地	試験の区分	受験番号	氏名
盛岡市	法律	50225	三浦勇次郎

指示があるまで中を開いてはいけません。

【No. 1】 憲法第13条が定める幸福追求権から導き出される具体的権利として主張されているものの一つにプライバシーの権利がある。これに関するア～オの記述のうち、判例に照らし、妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。

ア. 憲法第13条は、国民の私生活上の自由が、警察権等の国家権力の行使に対しても保護されるべきことを規定しているものということができるが、本人の承諾なしにみだりにその容貌・姿態を撮影されない自由は、この私生活上の自由とまではいえず、犯罪捜査の必要上警察官が行う写真撮影は、その対象の中に、犯人の近くにいたためこれを除外できない状況にある第三者の容貌・姿態が本人の同意なく含まれることになっても、憲法第13条に違反しない。

イ. 前科及び犯罪経歴は人の名誉、信用に直接に関わる事項であり、前科及び犯罪経歴のある者もこれをみだりに公開されないという法律上の保護に値する利益を有しているのであって、市区町村長は、選挙資格の調査のために作成保管する犯罪人名簿に記載されている前科及び犯罪経歴をみだりに漏えいしてはならない。

ウ. 速度違反車両の自動撮影を行う自動速度監視装置により速度違反車両の運転者の容貌を写真撮影することは、犯罪の証拠保全という目的は正当であるものの、運転者の近くにいる同乗者の容貌をも撮影することにつながりかねないため、その方法は、一般的に許容される限度を超えない相当なものといえることはできず、憲法第13条の趣旨に反し、許されない。

エ. 大学が外国国賓による講演会の主催者として学生から参加者を募る際に収集した参加申込者の学籍番号、氏名、住所及び電話番号に係る情報は、思想信条の自由等とは無関係であって、他者に対して完全に秘匿されるべき情報ではなく、プライバシーに係る情報として法的保護の対象となるものではなく、大学がこれらの情報を本人に無断で警察に開示した行為は、国賓による講演会の警備の必要性が極めて高いものであったということに鑑みても、プライバシーを侵害するものとして不法行為を構成するとはいえない。

オ. 住民基本台帳ネットワークシステムによって管理・利用等される本人確認情報は個人の内面に関わるような秘匿性の高い情報とはいえず、また、同システムのシステム技術上の不備や法制度上の不備によって本人確認情報が法令等の根拠に基づかずに又は正当な行政目的の範囲を逸脱して第三者に開示又は公表される具体的な危険が生じているともいえず、行政機関が同システムにより住民の本人確認情報を管理・利用等する行為は、当該住民がこれに同意していないとしても、憲法第13条の保障する個人に関する情報をみだりに第三者に開示又は公表されない自由を侵害するものではない。

1. ア, エ

2. ア, オ

3. イ, ウ

4. イ, エ

5. イ, オ

【No. 2】 法の下での平等に関するア～エの記述のうち、妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。ただし、以下に示す法令は、その事件当時のものである。

ア. 衆議院小選挙区選出議員の選挙についてのいわゆる1人別枠方式を含む区割基準を定める衆議院議員選挙区画定審議会設置法及び同基準に従って選挙区割りを定める公職選挙法の規定の合憲性に関し、最高裁判所は、平成21年8月施行の衆議院議員総選挙時(注)において、いわゆる1人別枠方式に係る基準は、憲法の投票価値の平等の要求に反する状態に至っており、また、憲法上要求される合理的期間内的是正が行われなかったものと評価せざるを得ず、同基準に従って改定された選挙区割規定は、憲法第14条第1項に違反するものであったが、選挙の効力については、いわゆる事情判決の制度の基礎に存するものと解すべき一般的な法の基本原則に従い、無効としない旨判示した。

イ. 日本国民と外国人との間の公務就任に係る区別の合憲性について、最高裁判所は、国民主権の原理に基づき、国及び普通地方公共団体による統治の在り方については日本国の統治者としての国民が最終的な責任を負うべきものであることに照らし、地方公務員のうち、住民の権利義務を直接形成し、その範囲を確定するなどの公権力の行使に当たる行為を行い、若しくは普通地方公共団体の重要な施策に関する決定を行い、又はこれらに参画することを職務とするもの(以下「公権力行使等地方公務員」という。)については、原則として日本の国籍を有する者が就任することが想定されているとみるべきであり、普通地方公共団体が、公権力行使等地方公務員の職とこれに昇任するのに必要な職務経験を積むために経るべき職とを包含する一体的な管理職の任用制度を構築した上で、日本国民である職員に限って管理職に昇任することができることとする措置をとることは、合理的な理由に基づく区別であって、憲法第14条第1項に違反するものではない旨判示した。

ウ. いわゆる尊属殺加罰規定及び尊属傷害致死加罰規定の合憲性について、最高裁判所は、尊属に対する尊重報恩は、社会生活上の基本的道義であって、このような普遍的倫理の維持は、刑法上の保護に値するから、尊属に対する殺害及び傷害致死を通常の殺人及び傷害致死よりも重く処罰する規定を設けたとしても、直ちに合理的根拠を欠くものと断ずることはできないが、これらに対する刑罰加重の程度は極端であり、その立法目的達成のため必要な限度をはるかに超え、尊属殺加罰規定及び尊属傷害致死加罰規定は、それぞれ普通殺人罪及び普通傷害致死罪の法定刑に比し著しく不合理な差別的取り扱いをするものであり、いずれも憲法第14条第1項に違反して無効である旨判示した。

エ. 法律上の婚姻関係にない日本国民である父と日本国民でない母との間に出生し、出生後に父から認知された子に関し、国籍法上、父母の婚姻により嫡出子たる身分を取得した(準正のあった)者に限り届出による日本国籍の取得を認めることによって、認知されたにとどまる子と準正のあった子との間に日本国籍の取得に関する区別を生じさせることについて、最高裁判所は、国家の構成員としての資格である国籍の得喪に関する要件をどのように定めるかは、立法府の高度な政治的判断に基づく広範な裁量判断に属する事項であり、憲法第14条第1項に違反するものとはいえない旨判示した。

1. ア
2. イ
3. ア, ウ
4. イ, エ
5. ア, イ, ウ

(注) この時の小選挙区選挙における選挙区間の選挙人数の最大較差は1対2.304であった。

(参考) 衆議院議員選挙区画定審議会設置法
(改定案の作成の基準)

第3条 前条の規定による改定案の作成は、各選挙区の人口の均衡を図り、各選挙区の人口(官報で公示された最近の国勢調査又はこれに準ずる全国的な人口調査の結果による人口をいう。以下同じ。)のうち、その最も多いものを最も少ないもので除して得た数が二以上とならないようにすることを基本とし、行政区画、地勢、交通等の事情を総合的に考慮して合理的に行わなければならない。

2 前項の改定案の作成に当たっては、各都道府県の区域内の衆議院小選挙区選出議員の選挙区の数は、一に、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第4条第1項に規定する衆議院小選挙区選出議員の定数に相当する数から都道府県の数を控除した数を人口に比例して各都道府県に配当した数を加えた数とする。

【No. 3】 思想及び良心の自由に関するア～エの記述のうち、判例に照らし、妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。

- ア. 憲法第19条にいう「良心の自由」とは、単に事物に関する是非弁別の内心的自由のみならず、かかる是非弁別の判断に関する事項を外部に表現する自由やそのような事項を表現しない自由をも包含するため、裁判所が、名誉毀損の加害者に対し、事態の真相を告白するにとどまらず、陳謝の意を表明する内容の謝罪広告を新聞紙に掲載することを命ずることは、同条に違反する。
- イ. 憲法第19条の規定は、国又は公共団体の統治行動に対して個人の基本的な自由を保障する目的に出たもので、専ら国又は公共団体と個人との関係を規律するものであり、私人相互の関係を直接規律することを予定するものではない。
- ウ. 不当労働行為に対する救済命令として、労働委員会が使用者たる社団に対し、単に社団の行為が労働委員会によって不当労働行為と認定された旨を周知する文言を公示することのみならず、「深く反省するとともに今後、再びかかる行為を繰り返さないことを誓約します。」との文言をも公示することを命ずることは、たとえそれが同種行為を繰り返さない旨の約束文言を強調する意味を有するにすぎないものであっても、陳謝、反省等の倫理的な意思表示を強制するものであり、憲法第19条に違反する。

【No. 4】 経済的自由権に関するア～オの記述のうち、判例に照らし、妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。

- ア. 一般に職業の許可制は、単なる職業活動の内容及び態様に対する規制を超えて、狭義における職業の選択の自由そのものに制約を課するもので、職業の自由に対する強力な制限であるから、その合憲性を肯定し得るためには、原則として、重要な公共の利益のために必要かつ合理的な措置であることを要する。
- イ. 公衆浴場法による公衆浴場の適正配置規制は、既存公衆浴場業者の経営の安定を図ることにより、その経営を健全ならしめ、ひいては衛生設備を充実させることをその目的としているが、自由競争原理による経済体制下においては、逆に競争によって衛生設備の向上が図られることは容易に肯認し得るし、また衛生設備の低下に対しては行政上の監督によるほか許可の取消しという手段によって対処することができ、衛生上の基準に係る許可条件の上に地域的制限を行うことの必要性及び合理性を見いだすことはできず、憲法第22条に違反する。
- ウ. 憲法第22条第2項の「外国に移住する自由」には外国へ一時旅行する自由をも含むものと解すべきであるが、外国旅行の自由も公共の福祉のために合理的な制限に服すると解すべきであり、旅券発給を拒否することができる場合として、旅券法(当時)が「著しく且つ直接に日本国